

令和4年度 保護者からの放課後等デイサービス事業所評価表集計結果（公表）

公表：令和5年3月1日

事業所名：居宅介護支援センターやすらぎ 児童数 9 名 回収数 6 名 回答率 67 %

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	5		1		・隣接する建物も状況に応じて今後も活用していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適正ですか	5		1		・今後も施設内研修、外部研修へ積極的に参加し、専門性を高めていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか	5		1		・設備に関しては施設内の委員会を通じより過ごしやすい環境を整備していきます。
適切な 支援の 提供	④	お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか	6				・本人さんやご家族さんのニーズを尊重しより良い支援を提供できるよう今後も継続していきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	5		1		・全体活動、個別活動を明確にし心身ともに健やかに過ごせられるよう活動内容を精査していきます。
保護者 への 説明 等	⑥	支援の内容、利用者負担金等について丁寧な説明がなされていますか	6				・更新時や変更時に都度説明させていただきます。
	⑦	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの発達の状況や課題について共通理解できていますか	5		1		・学校、施設での様子を踏まえ今後もご家族さんと情報共有に努めていきます。
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	6				・コロナ禍に於いて面談を設ける機会が減少しましたが、気になる事など些細な事でも構いませんのでご意見いただければと思います。
	⑨	お子さんや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	5		1	・夏にご意見させていただいたとききちんと対応、改善して下さいました。息子を預けて良かったと思います。	・より良い支援、事業所を目指していきたいと思っておりますので、今後も貴重なご意見等お待ちしております。
	⑩	お子さんや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされていますか	5		1		・送迎時の送りや連絡帳を活用し今後も情報伝達に配慮していきます。
	⑪	個人情報に十分注意していますか	5		1		・各職員個人情報の取り扱いには十分注意しております。お気づきの点がございましたらお知らせください。

非常時の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	6				・各種マニュアルはリスク委員会を通じ都度見直しを行っております。今後も安心して通える事業所にしていきたいと思っております。
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	6				・防災計画に基づき毎年施設内で訓練を実施しています。
満足度	⑭	お子さんは通所を楽しみにしていますか	5		1		・通所の楽しみを一つでも増やせるように創意工夫を今後も継続していきます。
	⑮	事業所の支援に満足していますか	5		1	<p>・月に何度か土曜日、祝日受け入れていただきとても助かっています。</p> <p>・コロナ関連で休みになる事が多く、職場に迷惑をかけていないか心配になります。その分、年末にサービスを増やして欲しい。せめて12/28日まで1日利用したい。</p>	<p>・不定期ではありますが今後も開所日を設けていきたいと考えております。</p> <p>・年末の提供につきましてはご不便をお掛けして申し訳ありませんでした。事業所内での調整も難しいこともあり、今後もご不便等おかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>

* 無回答は数値に含んでいないため、回答数と一致しません。

令和4年度 放課後等デイサービス事業所における自己評価表の集計結果（公表）

公表：令和5年3月1日

対象者：令和4年度 職員 5名 （回答数 5名 回答率 100%）

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善・工夫・意見など
環境・ 体制整備	①	利用定員が始動訓練室等スペースとの関係は適切であるか	4		1	・十分なスペースとは言い難いが机の配置や収納場所を工夫する事でスペースを確保できている。 ・場合によっては隣接する建物を活用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1		・利用人数によっては配置が少ないと感じる場合がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		2	・車椅子を使用される方が使いやすいよう手洗い場にシャワーを設置している。検討する場所も多々あるが、利用者さんの声に耳を傾けながら改善できればと思う。 ・リスク委員会等を通じ修繕が必要な箇所が見受けられた場合には改善を取り組んでいく必要がある。
業務改善	④	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		1	・意向等を把握し改善に繋げられるよう努力しているが対応が難しいケースもあった。
	⑤	この自己評価の結果を、事業所の解放やホームページ等で公開しているか	5			・法人ホームページに掲載し事業所入り口にも掲示している。また各家庭へ紙媒体で評価結果も配布し公開している。
	⑥	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	・コロナ禍により第三者委員の方々との交流が減り意見を頂ける機会が減少していた。
	⑦	職員に資質の向上を行うために、研修の機会を設けているか	5			・外部研修（対面式）は減少傾向ではあるが、リモート研修や内部研修などに参加している。
	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・現在の課題や将来を見据えながら強みや楽しみに目を向け地域での生活も視野に入れた内容になるよう心掛けている。
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	・聞き取りや行動観察によるアセスメントが主であり標準化されたツールを使用出来ていない部分もある。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・アイデアを出し合い各職員の得意分野を活かしながら立案できていた。

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・活動では各児童の強みを活かしたプログラムを創意工夫している。 ・季節の壁画を中心に児童に合わせた活動を提供している。
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇時は課題を設定しても職員配置により上手く取り組めない場合もあった。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・児童の状況に合わせて個別、集団の活動を適宜提供できるように取り組んでいる。
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に活動内容を確認し合い、役割分担についてはその日の状況に合わせて対応している。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・要点を絞り振り返りを行っている。当日中に難しい場合には翌日活動前に確認している。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・客観的に記入するようにしている。また誰が閲覧しても分かりやすいよう心掛けている。 ・長文になる場合もあり、要点を絞る事も必要だと思う。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なモニタリングを実施し、様々な角度から支援を見直している。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の支援に応じ複数の活動を組み合わせている。地域との交流に関してはコロナ禍で困難な事が多かった。
関係機関や保護者との連携関係機関・保護者	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況にふさわしい者が参画しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で対面での会議は減少したが、基本的には児童発達管理責任者が参画している。
	⑳	学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の把握等）、連絡調整（送迎の対応、トラブル発生時連絡）を適切に行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・学校年間行事予定表、各月の行事予定表を適宜確認し必要時には連絡調整している。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、その子どもに係る人たちと連絡体制を整えているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・病院をはじめ緊急時の連絡体制を整備している。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員を通して情報提供するケースが多く他事業所へ移行する際に支援内容等の情報が全て提供されていないのではないかと。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートでの研修に参加し会議等で報告を行い学びを深めている。

この連携	②④	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	5			・地域で生活するうえでの現状を把握し参加者と共に協議している。
	②⑤	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・送り出しの活用や送迎時に口頭での申し送りや電話連絡など状況にあわせて対応している。
保護者への説明責任等	②⑥	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・契約時に説明を行い、変更時には改めて説明を実施している。
	②⑦	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	1		・要望等には出来る限り応えられるよう努力している。
	②⑧	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	5			・ご意見を頂いた時にはスピード感を持って対応している。その事案に対し職員間で協議している。
	②⑨	個人情報に十分注意しているか	5			・書類等をはじめ規定に基づき適切に対応し職員間でも周知徹底している。
非常時等の対応	③⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			・更新時には周知徹底を図っている。感染症対策については今後も議論を重ねる必要がある。
	③⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・計画に沿って避難訓練を実施している。また動画視聴も取り入れ分かりやすい工夫も施されていた。
	③⑫	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・更新時に説明ご理解を得たうえで計画に記載している。また職員間でも身体拘束の件について周知徹底している。(必ず記録する事を今後も徹底する)
	③⑬	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・施設内外の研修へ参加し内容を会議等で情報共有している。今後は定期的に職員対象のアンガーマネジメントも必要だと感じる。
	③⑭	食物アレルギーの情報収集、ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・食事に関しては利用開始時にアレルギー等の調査を家族に依頼し対応している。 ・ヒヤリハットに関しては会議等で事例を基に職員間で議論している。リスク委員会で事例検討会も必要になってくるのではないかと感じた。